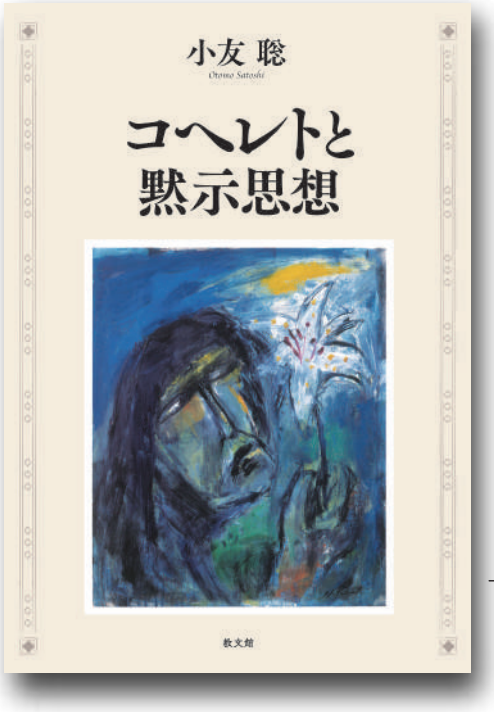
コヘレトと黙示思想

小友 聡 著



荒廃した時代に、いかなる知恵で対峙するか？

希望を失い、歴史の「終わり」を渇望する黙示思想に抗い、「終末は無い」と主張するコヘレト。「時」「飲み食い」「ヘベル」などをモチーフに、皮肉や逆説を駆使して説くその「救済」とは？　厭世的な書という誤解を解き、コヘレト書の真実に光を投ずる。

［目　次］

第I部　総論――コヘレト書と黙示思想
第1章　黙示思想とコヘレト書／第2章　黙示の起源は預言か知恵か／第3章　黙示，預言，知恵／第4章　「黙示」概念の根源をめぐる考察
第II部　各論――コヘレト書をめぐる諸考察
第1章　コヘレトの思想的戦略／第2章　最悪のシナリオを想定して／第3章　コヘレト書における「謎解き」／第4章　コヘレト書の反黙示思想／第5章　コヘレト書の構成と統一性をめぐって／第6章　コヘレト書におけるパロディー／第7章　死すべき者の救済／第8章　コヘレト書の「ヘベル」について／第9章　コヘレトの時間認識と救済／第10章　コヘレト書の歴史的背景
付録　書評1，書評2

著者紹介　**小友 聡**　1956年、青森県に生まれる。東北大学文学部卒業、東京神学大学大学院修士課程修了。ドイツ・ベーテル神学大学に留学（神学博士）。現在、東京神学大学教授。日本基督教団中村町教会牧師を兼務。
著書　『「コヘレトの言葉」の謎を解く』（日本聖書協会、2017年）、『コヘレトの言葉を読もう』（日本キリスト教団出版局、2019年）、『コヘレト書』（VTJ 旧約聖書注解）（日本キリスト教団出版局、2020年）、『それでも生きる』（NHK こころの時代）（NHK 出版、2020年）、『謎解きの知恵文学』（ヨベル、2021年）、『すべてには時がある』（NHK 出版、2020年）、『旧約聖書と教会』（教文館、2021年）、『絶望に寄りそう聖書の言葉』（筑摩書房、2022年）ほか著書・訳書多数。

A5判・上製・320頁・定価5,500円（本体5,000円+税）ISBN978-4-7642-7470-9 C3016